

M30100T-RPD-E エミュレーションポッド ご使用上のお願い

M16C/10シリーズ用エミュレーションポッド M30100T-RPD-E の使用上の注意事項を連絡します。

- M16C R8C デバッガパッケージ(*)とM30100T-RPD-Eの組み合わせで使用する場合の注意事項

* 2005年1月26日にリリースされたHigh-performance Embedded Workshop V.4をサポートしているデバッガパッケージ製品です。

1. 該当製品

- M30100T-RPD-E (保守製品)
- M30100T-RPD-E (1N_REMODEL)
- M30100T-RPD-E (1N_REMODEL Ver.2)

2. 問題

M16C R8C デバッガパッケージとM30100T-RPD-Eの組み合わせで使用される場合、エミュレータデバッガM3T-PD30用カスタムコマンドreset_10およびrest8000は動作しません。

3. 対応策

M16C R8C デバッガパッケージとM30100T-RPD-Eの組み合わせで使用される場合は初期設定用EXEファイルをダウンロードして実行してください。

- (1) [こちら](#)から初期設定用ファイル (57.4KB) をダウンロードしてください。

ZIPファイルに圧縮していますので、解凍して適当なフォルダにEXEファイルを置いてください。解凍時に出来るファイルCBWrapper.dll も、EXEファイルと同じフォルダに置いてください。

- (2) 初期設定用ファイル実行方法については、「M30100T-RPD-E補足説明資料」(PDFファイル, 278KB) をご参照ください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.